

## 宣言

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会は、平成二十一年四月の発足から八年目を迎え、県内外から七十七人が参加して第八回研究発表会を開いた。

テーマは「夢新たに」。国の内外で相次いで問題が起こり、時代が混迷を深めている今、龍馬の人と思想を見つめ直そうとしたものだ。

下関市立歴史博物館の古城春樹さんの特別講演を挟んで、鹿児島、京都、地元高知の研究者六人による熱のこもった研究発表が行われ、私たちは多くのことを教わった。

来年は大政奉還から百五十年、龍馬没後百五十年でもあり、幕末維新への関心はますます高まっていくだろう。あらためて龍馬の生涯と思想に学び、社会や国のあり方を考えたい。

平成二十八年五月二十八日

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会

